

Japan Society of Sports Industry

日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No. 106

**日本スポーツ産業学会
第27回大会開催について**

第27回学会大会が下記のように開催されますので、奮ってご参加の程お願い申し上げます。

1. 会期：2018年7月21日(土)～22日(日)
2. 会場：明治大学 駿河台キャンパス
3. 実行委員長：澤井和彦（明治大学）
3. テーマ：2020後の日本のスポーツシステム（仮）
4. 日程（仮）

【7月21日(土)】

- 11：30 理事会
- 12：30 受付開始
- 13：20 一般研究発表（3会場：11題）
- 13：20 企画コンペ ポスター発表
- 14：30 オープニングセレモニー
- 14：40 企画コンペ
- 16：40 総会
- 18：00 懇親会

【7月22日(日)】

- 8：30 受付開始
- 9：00 一般研究発表（3会場：25題）
- 9：00 企画コンペ ポスター発表
- 11：35 実行委員会企画セミナー
- 13：20 実行委員会企画シンポジウム(1)
- 15：00 実行委員会企画シンポジウム(2)

◇ も く じ ◇

・第27回大会一般研究発表スケジュール（予定）	2
・第57回理事会報告	3
・企画委員会セミナー開催報告	4
・事務局より	5
・「スポーツ産業学研究」原稿募集	6

第27回大会一般研究発表スケジュール（予定）

【7月21日(土)】

<会場1>

[座長：横田匡俊]

13：20～

「プロ野球観戦者の特性に関する研究－NPSを用いたマーケットセグメンテーションの試み－」

原田愛里紗（大阪体育大学）

13：35～

「スタジアム観戦における経験価値についての研究」

鳥山 稔（大阪体育大学）

13：50～

「Jリーグ観戦頻度における頻度変化の年齢・時代・世代効果－エスカレーターモデルを援用したベイズ型コウホートモデルによる変動メカニズムの解明－」

山本達三（びわこ成蹊スポーツ大学）

14：05～

「プロ野球における対戦相手が満席率の増減に与える影響」

佐々木 大（早稲田大学）

<会場2>

[座長：岩月基洋]

13：20～

「学生アスリートプレミアムへの期待形成とその背景」

東原文郎（桜美林大学）

13：35～

「大学駅伝チームの出場しているロードレースの類型」

大杉終平（早稲田大学）

13：50～

「高校スポーツイベントのビジネス化における組織の対応に関する研究」

久保賢志（関西大学）

14：05～

「部活動システムのあり方に関する国際比較研究」

西尾 建（山口大学）

<会場3>

[座長：佐藤 潤]

13：20～

「PCM (Psychological Continuum Model) に基づいたセグメンテーションの検討」

坂口俊哉（鹿屋体育大学）

13：35～

「スポーツ分野におけるマーケティングやマネジメントへの行動経済学的理論の応用可能性の検

討」

古川雅一（東京大学）

13：50～

「野球人口の分布からみる日本野球の特徴」

陳博偉（早稲田大学）

14：05～

「ローカル・ルール適用によるスポーツ人口の変化予測」

永松昌樹（日本文理大学）

【7月22日(日)】

<会場1>

[座長：日下部大次郎]

9：00～

「プロサッカー，高騰する移籍金と代理人（エージェント）ビジネス」

西崎信男（九州産業大学）

9：15～

「メジャーリーグサッカー（MLS）の選手獲得と育成環境に関する制度変遷に関する研究」

河野遼兵（早稲田大学）

9：30～

「グローバル化における小規模プロスポーツの人材獲得策についての事例研究－オーストラリア野球リーグと日本社会人野球の提携について－」

石原豊一

[座長：西崎信男]

9：50～

「ボランティアスポーツ指導の貨幣価値推計」

石黒えみ（亜細亜大学）

10：05～

「スポーツイベントのレガシーによる経済効果の最大化」

田村 匡（大阪成蹊大学）

10：20～

「日本版スポーツサテライトアカウントの開発と推計」

庄子博人（同志社大学）

[座長：庄子博人]

10：40～

「世論調査に基づくオリンピック評価の可能性と課題」

小野田哲弥（産業能率大学）

10：55～

「オリンピックスポンサーシップ構造の功罪－東京2020オリンピックテレビプロモーションの現状と課題より－」

川上祐司（帝京大学）

<会場2>

[座長：小野田哲弥]

9：00～

「中国における野球のプロ化を展望した現状と発展の可能性」
HU QING（立命館大学）

9：15～

「日韓台における野球運動の比較」
鄭翊宏（早稲田大学）

9：30～

「途上国における国際競技大会を契機としたレガシー構想」
遠藤華英（早稲田大学）

[座長：石原豊一]

9：50～

「パラリンピックの放送に対するウェブコメントの分析」
河野 洋（福山平成大学）

10：05～

「スポーツ産業と物語－中山競馬場を事例に－」
高橋一友（京都大学）

[座長：永松昌樹]

10：40～

「『経営のわかる人材育成』モデル－ちゅうごく5県プロスポーツネットワークの取組－」
永田 靖（広島経済大学）

10：55～

「脳血管障害の後遺症として片麻痺を有する者が定期的に運動を継続する要因に関する研究－介護保険外サービスのフィットネス施設での運動に着目して－」
先森 仁（山王リハビリクリニック）

<会場3>

[座長：菅 文彦]

9：00～

「卓球リーグのスポンサー価値の検証－アイトラッキングを援用した企業広告認知の検証－」
萩原悟一（鹿屋体育大学）

9：15～

「スタジアムにおけるデジタルサイネージ広告効果に関する研究」
藤本淳也（大阪体育大学）

9：30～

「日本及びアメリカMMA産業の放送構造に関する考察」
中村和裕（福山大学）

[座長：藤本淳也]

9：50～

「鹿島アントラーズと浦和レッズのトリプルミッション」
荒木優麻（早稲田大学）

10：05～

「サッカーとラグビーのワールドカップにおける各チームの移動距離に関する考察」
井上俊也（大妻女子大学）

10：20～

「2018平昌大会事前キャンプ地選定におけるプロセスと決定要因に関する研究」
久保雄一郎（神戸大学）

[座長：井上俊也]

10：40～

「スポーツと地域活性化に関する先行研究の系統的レビュー」
菅 文彦（大阪成蹊大学）

10：55～

「企業スポーツ進化に向けての論点整理」
日下部大次郎（早稲田大学）

第57回理事会報告

日 時：平成30年2月18日(日)

12時00分～13時30分

場 所：立命館大学茨木キャンパスB棟1階

イベントホール2

出席者（敬称略）：

会 長 尾山 基，平田竹男

理事長 北村 薫

理 事 中村 潔（代理：伊地知直亮），中村好男，原田宗彦，三木谷浩史（代理：小木曾 稔），水野明人（代理：北野喜久），水野利昭

監 事 栗山貴行，得田進介

オブザーバー

運営委員 青山芳之，井上俊也，上田滋夢，佐藤 潤，新戸明子，田中弘一，長倉富貴，新井野洋一，服部 宏

スポーツ庁 由良英雄

北村理事長による開会宣言後，尾山会長，平田会長より挨拶がなされた。続いて，由良英雄氏より挨拶がなされた。

理事会の成立（出席者7名（含代理出席），委任状提出者9名）が確認され，議事録署名人として水野利昭理事，中村潔理事代理の伊地知氏が指名された。

議題1) 第56回理事会議事録確認

第56回理事会議事録が確認された。

議題2) 平成29年度事業経過報告

北村理事長の指名により、中村(好)理事(運営委員長)より資料に基づき平成29年度事業経過報告がなされた。

議題3) 平成29年度収支中間報告

北村理事長の指名により、資料に基づき中村(好)理事(運営委員長)より平成29年度一般会計収支の中間報告がなされた。

議題4) 平成30年度事業計画

北村理事長の指名により、中村(好)理事より資料に基づき平成30年度事業計画(案)が提案され、これが承認された。

議題5) 平成30年度収支予算

北村理事長の指名により、資料に基づき中村(好)理事より平成30年度収支予算(案)が提案され、これが承認された。

議題6) 学会賞の推薦について

北村理事長の指名により、中村(好)理事(学会賞選考委員長)より資料に基づき学会賞候補論文1編ならびに奨励賞候補論文2編が学会賞選考委員会より推薦されたとの説明がなされ、これが承認された。

議題7) 第27回学会大会の準備経過報告

北村理事長の指名により、中村(好)理事より資料に基づき第27回学会大会の準備状況について報告され、原案どおり承認された。

議題8) その他

北村理事長の指名により、中村(好)理事より「知的財産権出願規程」の制定について提起され、原案通り承認された。これに関連して、当学会の法人格取得について問題提起がなされ、今後検討していくこととなった。

北村理事長の閉会宣言により、理事会を終了した。

以上

企画委員会セミナー開催報告

1. 第45回日本スポーツ産業学会セミナー

■日時：2018年6月11日(月)

19時00分～20時30分

■場所：早稲田大学 早稲田キャンパス7号館
205教室

■テーマ：「ラグビーのまち・釜石市の挑戦～スポーツで地方を元気に～
「震災からラグビーワールドカップ

2019開催までの道のり」]

■講師：増田久士氏(釜石市ラグビーワールドカップ2019推進本部事務局主幹)

■参加費：一般：5,000円、学会員：2,000円、学生：1,000円

〈参加人数〉24人 [うち学会員8人、非学会員13人、学生2人、賛助会員1人]

事務局より

〈平成30年度年会費納入のお願い〉

現在、平成30年度年会費（正会員・7,000円、学生会員2,000円）の納入受付をしております。どうぞ宜しくお願い致します。

〔郵便振替〕 口座番号 00160-1-600893
加入者名 日本スポーツ産業学会

〔銀行口座〕 ①三菱UFJ銀行 東京公務部 普通口座 3572697
②三菱UFJ銀行 神田支店 普通口座 1198315

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約550名、賛助会員が21団体、法人会員が6団体です。本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。下記事務局にご紹介頂ければ幸いです。

日本スポーツ産業学会事務局

〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
TEL/FAX：042-461-1241
E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp
http://www.spo-sun.gr.jp/

「スポーツ産業学研究」原稿募集

「スポーツ産業学研究」の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿の種類 フォーラム，原著論文（総合研究，理論研究，事例研究，調査研究）研究ノート，書評，アゴラなど。
2. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し，その結果を投稿者に通知する。
3. 提出する原稿 メールへの添付ファイル（ワードかPDF，図表はエクセル可）で送付のこと。
4. 論文の送付先 〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
5. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定（学会ホームページ）を参照。

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo106」

発行日：2018年7月1日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 北村 薫

編集者：中村 好男，磯貝 浩久，元 晶煜，岡 浩一郎
梶川 裕矢，越川 茂樹，児玉ゆう子，藤田 康範
藤本 淳也，丸山 剛生，金子佐知子（事務局）

事務局：〒202-0021

東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会事務局

TEL：042-461-1241

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

<http://www.spo-sun.gr.jp/>